



かさおか



「令和8年度総会を終えて」

会長の奮闘記その 16

笠岡地区まちづくり協議会は平成24年4月に発足して14年目を迎えました。発足当時、笠岡市総合体育館で市制施行60周年記念式典が挙行され「協働のまちづくり宣言」を採択して住民と行政が共に行動する地域づくりが始まりました。当時の事務所は元の笠岡郵便局舎1階にありましたが、建物解体のため令和元年7月に井戸会館に事務所を移し現在に至っています。

さて、6月7日の総会は諸議案のご承認を頂いて無事に議了、続く研修会では市民活動支援センターから沖村舞子さんをお招きし「今後の地域のあり方とまちづくり計画について」お話を頂きました。

今、急速に少子高齢化が進み、人口減少と相まって多様な地域課題が散見されています。

笠岡地区においては、先般ご協力いただいた住民アンケートの結果を新しい地域計画に反映させると共に、地域の課題(生活上の困りごと)に向き合うために「小規模多機能自治」を確立させて、公民館や社会福祉協議会などの関係団体と連携しながら住民の暮らしを支えて参りたいと思っており、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 7月中にアンケート調査票のデータ入力作業を予定
- ※ 8月の予定
- ・ 8月7日(金) 18:30～
令和8年第3回総務部会を予定
- ・ 8月16日(日) 10:00～
令和8年第3回役員会を予定



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

「井戸会館」内

電話：63-5949

Fax：75-0101

E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

開館日：月・水・金曜日 14時～17時

令和8年度活動計画

区 分	活 動 内 容
総 務 部 会	笠岡地区まちづくり計画に基づき各事業の進捗状況を確認しながら地域の活性化を図る。総会及び役員会を開催する。まちづくり協議会の活性化を図るための研修会を開く。
く ら し 部 会	自主防災会及び消防団等と連携して防災について学習し、自助・共助の力を培う。防災学習会を開催して災害の対処方法などを学び地域の防災意識を高める。
子 育 て 部 会	子どもふれあい祭りを開催し、子ども達の交流を図り地域の絆を深める。自転車の「見守りプレート」を新一年生保護者に配付して見守り活動を推進する。
福 祉 部 会	井戸会館を「町のテラス」と見立てて、いきいき100歳体操を始めクラフトバンド教室やモルタルデコ教室を開いて会員の親睦を図る。
文 化 部 会	児童クラブを対象に「ふしぎ発見かさおか塾」の出前講座を開いて、地域の歴史や文化を知ることによって郷土への愛着心を養う。
広 報 部 会	広報紙を発行してまちづくり協議会の活動を紹介し、住民意識の高揚を図る。
地区運営委員会	親睦餅つき大会の開催や花いっぱい活動に協力して地域活動の活性化を図る。
健康づくり事業	健康づくりデイを開催して地域住民の健康増進を図る。

令和8年度収支予算

笠岡市交付金分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
笠 岡 市 交 付 金	2,002,000	運営交付金
そ の 他 収 入	250,000	事業会計から繰入金
合 計	2,252,000	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
人 件 費	800,000	会長・事務主任報酬
管 理 費	1,060,000	事務所の運営経費 うち井戸会館賃借料 240,000 電気・水道代 96,000 その他事務用品・コピー代等 724,000
活 動 費	392,000	総会・役員会・部会の活動経費
合 計	2,252,000	

事業会計分

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
繰 越 金	604,636	前年度繰越金
合 計	604,636	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	摘 要
繰 出 金	250,000	印刷機リース内払金
合 計	250,000	

IDOシネマのご案内



第52回映画会 7月5日(日) 10時開演

京都の名利 第8巻 一休寺、浄瑠璃寺、笠岡懐かしの映像

★第53回映画会は8月9日(日) 10時開演

平和祈念映画を予定しています。

閉館後の笠岡セントラル劇場は
しばらく駐車場として使用



令和 8 年度定期総会開催

本年度は6月7日に総会を開催し、委員総数76名中67名(うち委任状30名)のご出席を頂き、次の5つの議案が承認・可決されました。

- ・第1号議案 令和7年度活動報告について
- ・第2号議案 令和7年度収支決算並びに監査報告について
- ・第3号議案 役員の承認について
- ・第4号議案 令和8年度活動計画(案)について
- ・第5号議案 令和8年度収支予算(案)について

令和7年度活動報告

事 務 局	開館日に会長と事務主任が常駐し、事務処理や来館者の応対等に携わりました。
総 務 部 会	定期的に会議を開いて各部会や役員会の調整を図りました。 特に、まちづくり計画を見直すため、プロジェクトチームを中心に「福祉」「子育て」「防災」の分野別意見交換会を開催、その後アンケート調査項目をまとめて令和8年5月に中学生以上のアンケート調査を実施しました。
く ら し 部 会	第8回防災学習会を開催して坂本講師から「火災や地震に対する備え」について学び、普段からの備えが減災につながるため自主防災会や消防団との連携を深めました。
子 育 て 部 会	小学1年生の入学に合わせ、自転車前カゴの「ひまわりプレート」を保護者に配付して見守り活動の協力を呼びかけました。また、「第12回子どもふれあい祭り」を開催して親子が和風の制作に取り組み、校庭で風揚げをしながら親睦を深めました。
福 祉 部 会	集会室等を活用して、介護予防のための「いきいき100歳体操」を開いたり、「クラフトバンド」や「モルタルデコ」の趣味の教室を開いたりして会員の親睦を図りました。
文 化 部 会	夏休みから9月にかけて、こども園と小学生を対象に「笠岡自慢子どもカルタ」を募集し、文化部員がカルタに仕上げて、こども園と小学校に贈呈しました。また令和8年2月の公民館文化祭で作品を展示して子供たちの発表の場につながりました。
広 報 部 会	まちづくり協議会の活動や小・中学校の行事などを中心に、紙面を工夫しながら毎月の広報紙を発行して地域の情報発信に努めました。
地区運営委員会	川北地区の親睦餅つき大会を開催したほか、下田頭地区の花いっぱい活動に協力しました。

令和7年度収支決算報告

「笠岡市交付金分」

【収入の部】

(単位：円)

	予 算 額	決 算 額	摘 要
笠岡市交付金	1,982,000	1,978,010	運営交付金
そ の 他 収 入	0	0	
合 計	1,982,000	1,978,010	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
人 件 費	800,000	799,630	会長・事務主任報酬
管 理 費	767,000	758,643	事務所の運営経費 うち井戸会館賃借料 240,000、電気水道代 96,000 事務用品 69,793、郵便・電話代、コピー代他
活 動 費	415,000	419,737	総会・役員会・部会の活動経費
合 計	1,982,000	1,978,010	

※収入支出差引残額の3,990円は剰余金として市に返還しました。

「事業会計分」

【収入の部】

(単位：円)

	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 越 金	579,205	579,205	
売 上 金	0	18,100	冊子売上(笠岡の歴史散見集他)
そ の 他 収 入	0	7,331	コピーサービス、利息等
合 計	579,205	604,636	

【支出の部】

(単位：円)

	予 算 額	決 算 額	摘 要
繰 出 金	0	0	
合 計	0	0	

※収入支出差引残額の604,636円を次年度に繰り越しました。

笠岡地区の未来づくり「小規模多機能自治」を進めていきます

☆「小規模多機能自治」が求められる背景

人口減少・少子高齢化の中で、担い手不足や特定の方への役割の重複などの課題を抱え、活動の継続が難しくなっています。同時に、自治会や行政区が行ってきた地域活動が続けられなくなることは、地域住民の暮らしや安全の維持が難しくなることと直結しています。

そこで、ひとつひとつの自治会・行政区の範囲を超えて、さまざまな住民・団体が協力し合うことで、効率的に地域にとって必要な事業を行っていく新たな枠組み「小規模多機能自治」が求められています。

小規模：小学校区などの比較的小さな単位の区域で

多機能：買い物支援、見守り、空き家対策、防災、子育て支援、介護予防など幅広い地域の課題に（＝様々な地域での暮らしの困りごとやニーズに）

自治：地域内の様々な組織（公民館、社協支部、民生委員、自治会、老人会・・・など）が協力しながら、**みんなで考え、解決に取り組む組織**



「地域で住民の暮らしを支えていく」ために、より多くの住民、団体が連携しながら、より「多機能」な活動に取り組んでいくことが求められます。

特殊詐欺にご注意！

特殊詐欺の相手は何十回、何百回と繰り返しているプロ集団です。「気を付けているから大丈夫」などと甘い考えで対応しないで普段から十分な対策を取りましょう。

(1) 特殊詐欺を疑うべきケース

電話越しで会ったこともない人からお金の話が出たら、100%詐欺だと思ってください。

人は権威に弱い所があります。「警察」「裁判所」「銀行」「市役所」などの肩書を電話の冒頭で言われると萎縮してしまいがちですが、その心の隙に詐欺師は付け込んできます。

(2) 電話がかかってきたときの対処法

特殊詐欺の電話がかかってきたら、まず一呼吸おいて冷静になることがとても大切です。適当な理由を言って折り返し電話をすることを伝え、相手の所属部署、名前、電話番号を聞いて一度電話を切りましょう。

(3) 特殊詐欺の電話がかかってこないようにする方法

自宅の電話機をまず「防犯機能付き電話」に交換する。番号登録していない電話には出ないこと、留守番電話の録音内容を確認してから、改めてこちらから電話をかける癖をつけましょう。

高齢者を狙った詐欺の手口

預貯金詐欺



目まぐるしく人が入れ替わる劇場型詐欺に注意

還付金詐欺



無人のATMに誘導されがち

点検商法



無料点検から始まることもある

詐欺電話がかかってこないよう対策をしましょう
万が一電話をとってしまったら、落ち着いて対処することが大切です

編集後記

今年の梅雨は、「降る時はしっかり降る“メリハリのある梅雨”」と気象予報士が解説しており、梅雨明けまでには大雨に注意しなければなりません。そして、梅雨が明けるといよいよ厳しい暑さが続きます。今から栄養補給と体調の管理に努めましょう。おっと…防災対策も忘れずに！

